



ひまわり組だよ!

10月号

令和5年10月20日
こぞ保育園 担当 眞崎



木々の葉の色が変わり秋の訪れも目に見えて分かるようになりました。戸外で過ごすには、丁度良く運動会の練習に戸外遊びにと思いきり楽しむことが出来るようになりました。

運動会の練習では、自分たちより小さい子がいると、お手本になろうと張り切る姿を見せています。ひまわり組として年が経ち、生活面や遊びでも成長が見られています。生活面では、先を見通せる子どもが多くなり、保育者の話を少し聞いただけで「次は、〇〇の準備を終わらしてよ」「片づけをしたら、次は、トイレだよね。」と保育者が次に言おうとしていることを当ててしまいます。それだけしかつと関わりが持てていることが分かって嬉しくなります。もって一人一人との時間を大切に過ごせるようにしていきたいと思っています。

また、先日戸外遊びでこのようなことがありました。一人の男の子が園庭の隅で虫探しをしていました。すると、もう一人の男の子が「何しているの?」と声を掛けました。「しっ!! 今バッタ探しているの。」と静かに答えるように伝え、2人並んで落ち葉の下や木の根元などを探索していました。見つけると、「え、ちから挟みうちしよ!」「良いよ。」と思いや考えを伝え合い共有し遊びを楽しんでいました。そういった遊び方が出来るようになったというのも成長ですね。

これからも、保育者と一緒に楽しみながら、のびのびと過ごしていきたいです。



• * • * • * • * • * •

